

大崎が快勝、トヨタ紡織は逆転で湧永破る

~第30回日本ハンドボールリーグ第9週~

第30回日本リーグ第9週は11月12日に埼玉県、広島県などで男子のみ3試合が行われ、首位の大同特殊鋼を追う2位大崎電気はトヨタ車体に快勝を収めた。

ホームでトヨタ車体を迎えた大崎電気は序盤からエンジン全開、前半6分1-2から猪妻のサイドシュートを皮切りに、エース宮崎、豊田、永島らが怒濤の9連続得点をたたき込み、主導権を握る。トヨタ車体はルーキー安藤が活躍、前半19分からは野村、近藤らの4連打で12-16と追い上げて、前半を終了した。後半も大崎ペースは変わらない。大崎は宮崎、豊田、猪妻らが確実に得点機をモノにしていく。後半15分、19-25から野村、鶴谷、清水の3連取で粘ったトヨタ車体だったが、その後、大崎に4連続得点を許し、万事休す。大崎は、前田、森本ら送り出された控え選手もしっかりと得点、後半27分には、昨シーズンのキャプテンで9月に再入団を果たした中川が今シーズン初得点をマークするなど厚い選手層を見せつけた形。37-29で勝利した大崎が1敗を守った。

広島では3位につける湧永製薬がトヨタ紡織九州に敗れる波乱があった。開始12分4-7と出遅れた湧永だったが、古家、小畠、山口、小沢の5連打で逆転に成功。流れをつかんだ湧永は堅守から古家、小畠らが快調に得点を積み重ね、後半7分にはリードを6点にまで広げた。ところが、ここからトヨタ紡織が反撃を見せる。後半10分、佐久間、呉相民、石黒の5連打で一気に1点差まで詰め寄ると、後半17分に鶴田のシュートで22-22と同点に追いついた。こうなると勢いは完全にトヨタ紡織。残り6分、石黒が勝ち越し打を放ったトヨタ紡織は、湧永・小沢の7mTを連続でセーブしたGK谷川のファインセーブも効いて、28-26と接戦を制した。6点のビハインドをひっくり返したトヨタ紡織は、今後も勢いに乗りそうな戦いぶり。一方、湧永は後半、やや単調な攻撃になってしまったことが悔やまれる。

ホンダ熊本と対戦したホンダは、立ち上がりから絶好調。堅守から速攻を繰り出す得意の展開に持ちこみ、谷口が前半だけで7点を叩き込むなど、15-7とリードして前半を折り返した。後半も着実に差を広げたホンダは31-20と危なげない戦いで3勝目をマーク。ホンダ熊本は、終盤に大井、米満らが意地の追撃弾を決めたが、反撃があまりに遅すぎた。ホンダ熊本は開幕9連敗と苦しい戦いが依然続いている。

第10週の見どころ

女子は今週から全日本女子の世界女子選手権出場によるブレイク期間に入ったため、次週の第10週も男子のみ3試合が行われる。今週試合のなかった首位の大同特殊鋼はトヨタ紡織九州の挑戦を受ける。実績面では8連勝中の大同特殊鋼の優位は否めないものの、トヨタ紡織にはホンダ、湧永製薬を連破した勢いがある。波乱の可能性も充分あるだろう。大崎電気は、最下位のホンダ熊本と対戦。こちらも大崎の優勢は間違いないが、今シーズン初勝利を目指すホンダ熊本の健闘にも注目したいところ。3位湧永製薬は6位トヨタ車体と激突。大同、大崎からこれ以上離されたくない湧永製薬、ブレーオフ進出の4位内を狙うトヨタ車体ともに負けられない試合だ。

第10週の日程

[1部]

11月19日 土 愛知・知立市福祉体育館(名鉄名古屋本線知立駅徒歩10分) 14:30~(男)トヨタ車体×湧永製薬
11月20日 日 富山・高岡市竹平記念体育館(JR北陸本線高岡駅バス10分) 12:00~(男)大同特殊鋼×トヨタ紡織九州
(旧三協アルミスポーツセンター“サンアリーナ”)

[2部]

11月19日(土) 愛知・知立市福祉体育館 12:30~トヨタ自動車×豊田合成
11月20日(日) 東京・駒沢屋内球技場 16:00~H C 東京×北陸電力



充実の布陣で快勝した大崎電気・永島

11月12日(土) 男子1部 埼玉・八潮市立鶴ヶ曽根体育馆	
大崎電気	37 (16 - 12) 7勝0分1敗
7/ 0 加 佐々木	29 (21 - 17) 2勝1分6敗
1/ 4 前 田	トヨタ車体
1/ 2 中 田	トヨタ紡織
0/ 0 佐 藤	九州 28 (11 - 15) 4勝0分5敗
5/ 5 永 島	26 湘永製薬
1/ 2 岩 本	5勝0分3敗
0/ 1 森 本	
3/ 6 大 田	
K 濱 口	
4/ 4 東 崎	
5/ 10 猪 妻	
6/ 9 宮 崎	

11月12日(土) 男子1部 広島・湧永満之記念体育馆	
1/ 1 前 田	1/ 1 中 田
1/ 2 中 田	1/ 1 村上直
0/ 0 佐 藤	0/ 2 植 木
5/ 5 永 島	5/ 9 村上秀
1/ 2 岩 本	3/ 10 吳相民
0/ 0 佐 藤	3/ 3 佐久間
5/ 5 永 島	1/ 1 鶴 田
1/ 2 岩 本	0/ 0 田中慎
0/ 1 森 本	1/ 1 阪
3/ 6 大 田	1/ 1 杉
K 濱 口	7/ 8 石 黒
4/ 4 東 崎	古 家
5/ 10 猪 妻	1/ 1 松 野
6/ 9 宮 崎	渡 边

11月12日(土) 男子1部 熊本・山鹿市総合体育馆	
ホンダ	31 (15 - 7) 3勝1分5敗
3/ 0 中 田	0/ 0 中 谷
1/ 1 村上直	7/ 8 鶴 見
0/ 2 植 木	1/ 2 柳 本
5/ 9 村上秀	3/ 3 河 瀬
中 0/ 0	1/ 3 横 地
0/ 0 田 中	1/ 2 加 藤
1/ 1 鶴 田	0/ 1 青 山
坪 根 K	2/ 2 7/ 11 谷 口
0/ 0 田 中	0/ 1 0 野 嶋
1/ 1 阪	1/ 1 阿 部
1/ 1 杉	1/ 1 吉 井
7/ 8 石 黒	4/ 8 小 倉
古 家	1/ 1 羽 貴
1/ 1 松 野	0/ 0 四 方
渡 边	
1/ 1 朴 正 鎮	
山 口	
0/ 0 藤 山	

選手・役員登録情報				
男子1部				
大同特殊鋼				
21 富田 恭介	1983.11.11	190 cm 89 kg	右	富岡南中
23 江見 大輔	1983.10.7	184 cm 80 kg	左	伊川谷北高 大阪経済大
・登録抹消	11月20日より出場可能			
12 安野悟史	18 高野英司			
男子2部				
トヨタ自動車				
28 金子 和利	1974.08.31	183 cm 82 kg	右	守山西中 中京高
役員	11月16日より出場可能			
副部長 三輪 澄高	11月14日より出場可能			
・登録抹消				
総監督 玉津 富士夫				

日程・会場情報
2005年11月20日(日)開催の富山大会
(変更前) 土足可
(変更後) 土足不可

第30回日本リーグ女子オールスター戦

【全日本チーム】

役 職	氏 名	所属先
監 督	ベルト・ハウワー	(財)日本ハンドボール協会
コーチ	荷川取 義浩	(財)日本ハンドボール協会
分析サポート	藤本 元	(財)日本ハンドボール協会
ドクター	佐久間克彦	熊本赤十字病院
トレーナー	倉田 忠司	(有)トータルヘルスコンディショニング

NO	氏 名	所属先名	身長	出身校
1	GK 田中 麻美	北国銀行	172	大阪体育大
12	飛田 季実子	ソニーセミコンダクタ九州	169	福島女子高
16	浅井 友可里	広島メイプルレッズ	177	四天王寺高
2	CP 東濱 裕子	オムロン	176	陽明高
4	樋口 真央	筑波大	161	桜花学園高
5	田中 美音子	ソニーセミコンダクタ九州	161	四天王寺高
6	武井 夏紀	北国銀行	168	国士館大
7	金城 晶子	ソニーセミコンダクタ九州	173	武庫川女子大
8	佐久川 ひとみ	オムロン	162	浦添高
9	坂元 智子	オムロン	171	夙川学院高
10	中村 尚美	北国銀行	165	武庫川女子大
13	水野 恵子	オムロン	165	熊本国府高
14	大前 典子	広島メイプルレッズ	157	四天王寺高
15	谷口 尚代	北国銀行	184	筑波大
17	上町 史織	北国銀行	165	国士館大

【JHL選抜】

役 職	氏 名	所属先
監 督	堀田 敬章	北国銀行
アドバイザーコーチ	林 五卿	広島メイプルレッズ
アシスタントコーチ	田中 俊行	HC名古屋

NO	名 前	所属チーム	身 長	出 局
1	GK 藤間 かおり	オムロン	173	大分鶴崎高
12	田代 ひろみ	北国銀行	180	四天王寺高
2	CP 菅野 喜恵	広島メイプルレッズ	168	東京女子体育大
3	杉本 純美	広島メイプルレッズ	167	熊本国府高
4	石山 亜希子	広島メイプルレッズ	172	四天王寺高
5	久野 菓	オムロン	166	東京女子体育大
6	吉田 祥子	オムロン	166	東京女子体育大
8	山田 千尋	ソニーセミコンダクタ九州	162	国士館大
9	岡田 奈穂	HC名古屋	167	筑波大
10	渡部 友美	北国銀行	176	東海学園高
11	新田 寿美枝	北国銀行	165	筑波大
13	若松 里佳	北国銀行	160	高岡向陵高
14	佐藤 由紀恵	HC名古屋	163	大曲農業高



11月13日(日)日本リーグオールスター戦 大阪・住吉スポーツセンター	
全日本女子 36 (16 - 10) 20 - 7	17 JHL選抜
K 田中 麻美	藤 間 K <1/2>
1/ 1 3 / 4 東 濱	菅 野 2 / 4
1/ 1 2 / 6 樋 口	杉 本 1 / 7
2 / 2 4 / 6 田 中 美	石 山 0 / 0
1 / 1 武 井 久	野 4 / 9
2 / 2 4 / 7 金 城	吉 田 2 / 4
2 / 5 佐 久 川	山 田 4 / 7 1 / 1
2 / 2 坂 元 岡	0 / 1
0 / 1 1 / 1 中 村 渡 部	0 / 2
<1/1> K 飛 田 新 田	1 / 7
0 / 4 水 野 田 代	K <1/7>
3 / 6 大 前 若 松	2 / 7
0 / 1 5 / 5 谷 口 佐 藤	0 / 3 0 / 1
7 / 9 29/49 3(FPP)8	16/51 1/2
審判(家永・福島)	観客826人

MVPに輝いた田中美音子

男女1部個人賞レース 第9週終了

《男子》

《女子》

得点王

1 白 元 喆 (大同特殊鋼)	77 点	(8試合)	1 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	48 点	(5試合)
2 小 倉 学 (ホンダ)	50 点	(9試合)	2 郭 惠 静 (ソニー)	44 点	(5試合)
3 宮崎 大輔 (大崎電気)	49 点	(8試合)	3 田中 美音子 (ソニー)	40 点	(5試合)
3 野村 広明 (トヨタ車体)	49 点	(7試合)	4 佐藤 由紀恵 (H C 名古屋)	36 点	(6試合)
5 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	48 点	(9試合)	5 大前 典子 (メイプルレッズ)	29 点	(6試合)
5 趙範衍 (大同特殊鋼)	48 点	(8試合)	6 水野 由加里 (H C 名古屋)	26 点	(6試合)
5 末松 誠 (大同特殊鋼)	48 点	(8試合)	7 富田 有美 (オムロン)	25 点	(5試合)
8 東 俊介 (大崎電気)	44 点	(8試合)	7 中村 尚美 (北国銀行)	25 点	(5試合)
9 呉 相民 (トヨタ紡織九州)	43 点	(9試合)	7 東濱 裕子 (オムロン)	25 点	(6試合)
10 石黒 将之 (トヨタ紡織九州)	42 点	(9試合)	10 水野 恵子 (オムロン)	23 点	(6試合)
11 下川 真良 (湧永製薬)	41 点	(8試合)	11 佐久川 ひとみ (オムロン)	22 点	(6試合)
11 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	41 点	(9試合)	11 杉本 絵美 (メイプルレッズ)	22 点	(6試合)
13 豊田 賢治 (大崎電気)	39 点	(8試合)	13 青戸 あかね (メイプルレッズ)	20 点	(6試合)
14 香川 将之 (トヨタ車体)	37 点	(7試合)	13 武井 夏紀 (北国銀行)	20 点	(5試合)
14 古家 雅之 (湧永製薬)	37 点	(8試合)	15 上町 史織 (北国銀行)	19 点	(5試合)

フィールド得点賞

1 白 元 喆 (大同特殊鋼)	56 点	(8試合)	1 郭 惠 静 (ソニー)	37 点	(5試合)
2 小 倉 学 (ホンダ)	50 点	(9試合)	2 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	34 点	(5試合)
3 宮崎 大輔 (大崎電気)	49 点	(8試合)	3 大前 典子 (メイプルレッズ)	29 点	(6試合)
4 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	48 点	(9試合)	4 田中 美音子 (ソニー)	28 点	(5試合)
5 趙範衍 (大同特殊鋼)	47 点	(8試合)	4 佐藤 由紀恵 (H C 名古屋)	28 点	(6試合)
5 末松 誠 (大同特殊鋼)	47 点	(8試合)	6 水野 由加里 (H C 名古屋)	26 点	(6試合)
7 東 俊介 (大崎電気)	44 点	(8試合)	7 東濱 裕子 (オムロン)	25 点	(6試合)
8 下川 真良 (湧永製薬)	41 点	(8試合)	8 水野 恵子 (オムロン)	22 点	(6試合)
9 豊田 賢治 (大崎電気)	39 点	(8試合)	8 佐久川 ひとみ (オムロン)	22 点	(6試合)
9 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	39 点	(9試合)	10 青戸 あかね (メイプルレッズ)	20 点	(6試合)
9 野村 広明 (トヨタ車体)	39 点	(7試合)	10 武井 夏紀 (北国銀行)	20 点	(5試合)

シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 東 俊介 (大崎電気)	44点 / 59射	0.746	1 水野 恵子 (オムロン)	22点 / 34射	0.647
2 下川 真良 (湧永製薬)	41点 / 61射	0.672	1 佐久川 ひとみ (オムロン)	22点 / 34射	0.647
3 豊田 賢治 (大崎電気)	39点 / 59射	0.661	3 水野 由加里 (H C 名古屋)	26点 / 41射	0.634
4 宮崎 大輔 (大崎電気)	49点 / 79射	0.620	4 大前 典子 (メイプルレッズ)	29点 / 46射	0.630
5 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	48点 / 78射	0.615	5 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	34点 / 55射	0.618

7mスロー得点賞

1 白 元 喆 (大同特殊鋼)	21 点	(8試合)	1 富田 有美 (オムロン)	25 点	(5試合)
2 野村 広明 (トヨタ車体)	10 点	(7試合)	2 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	14 点	(5試合)
3 呉 相民 (トヨタ紡織九州)	9 点	(9試合)	3 田中 美音子 (ソニー)	12 点	(5試合)
3 加藤 圭介 (ホンダ)	9 点	(7試合)	4 吉田 祥子 (オムロン)	11 点	(4試合)
3 前田 誠一 (大崎電気)	9 点	(8試合)	5 中村 尚美 (北国銀行)	9 点	(5試合)

7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のG Kが対象)

1 濱 口 靖 (大崎電気)	3本 / 8射	0.375	1 高森 妙子 (メイプルレッズ)	5本 / 10射	0.500
2 田平 龍太郎 (トヨタ車体)	9本 / 26射	0.346	2 田代 ひろみ (北国銀行)	9本 / 23射	0.391
3 谷川 一寿 (トヨタ紡織九州)	4本 / 13射	0.308	3 吉村 あゆみ (H C 名古屋)	3本 / 8射	0.375
4 荻田 圭 (大同特殊鋼)	3本 / 10射	0.300	4 勝田 祥子 (オムロン)	5本 / 16射	0.313
5 高木 尚 (大同特殊鋼)	2本 / 8射	0.250	5 木澤 尚子 (北国銀行)	3本 / 12射	0.250

第30回日本ハンドボールリーグ成績表

第9週終了 11月12日

順位	1部男子	大同特殊鋼	大崎電気	湧永製薬	トヨタ紡織九州	ホンダ	トヨタ車体	ホンダ熊本	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大同特殊鋼	33	32	37	35	37 30	32 36	8	8	0	0	16	272	216	56	
2	大崎電気	32	32	29 39	41	39 37	32	8	7	0	1	14	281	229	52	
3	湧永製薬	31	31	25 26	28	28	25 24	8	5	0	3	10	218	199	19	
4	トヨタ紡織九州	31	28 30	24 28	32 30	25	31	9	4	0	5	8	259	267	-8	
5	ホンダ	30	32	21	30 25	27 25	33 31	9	3	1	5	7	254	260	-6	
6	トヨタ車体	30 21	20 29	24	30	25 25	31	9	2	1	6	5	235	276	-41	
7	ホンダ熊本	20 21	26	15 23	26	24 20	28	9	0	0	9	0	203	275	-72	

順位	1部女子	メイフルレッスン	オムロン	ソニー	北国銀行	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイフルレッスン	30	42	32 30	28 26	6	6	0	0	12	188	147	41	
2	オムロン	27	28 26	30	38 35	6	5	0	1	10	184	132	52	
3	ソニー・セミコンダクタ九州	37	25 25	34	39	5	2	0	3	4	160	149	11	
4	北国銀行	27 18	21	31	29	5	1	0	4	2	126	146	-20	
5	HC名古屋	24 14	20 11	22	20	6	0	0	6	0	111	195	-84	

順位	2部男子	北陸電力	HC東京	トヨタ自動車	豊田合成	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力	23	28	29 39	4	4	0	0	8	119	82	37	
2	HC東京	21	24		2	1	0	1	2	45	43	2	
3	トヨタ自動車	24	20	28	3	1	0	2	2	72	77	-5	
4	豊田合成	18 19	25		3	0	0	3	0	62	96	-34	

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。